

桃陵中だより

京都市立桃陵中学校 校長 浅井 晃
7月号 令和4年6月30日

学校教育目標

『自ら学ぶ 豊かな心をもつ
社会に貢献する 生徒を育む』

ピーチデイ ～長所発見活動～

生徒会本部の取組で、6月23日から“ピーチデイ ～長所発見活動～”が開催されています。右は中校舎東側の2階から3階の階段の踊り場に掲示されている「3年生の作品」です。「1・2年生の作品」はそれぞれの教室の廊下に掲示されています。



全校生徒が、“長所発見カード”（桃の形をしたカードに、生活班メンバーのいいところを書く。）を作ることによって、友達の新しい一面を知る機会となり、自分では気づけなかった面を知る機会ともなります。この取組を通して、いじめや人権について考える姿勢につながれば、という願いも込めています。

カード一枚一枚に心がこもっていて、読んでいるだけでホッとします。7月20日まで掲示を予定していますので、生徒のみなさんも、立ち止まってゆっくりとみてください。保護者のみなさまも「個人懇談会」の前後に、該当学年の作品を、ぜひ立ち寄ってご覧ください。

6月30日の5・6限に、「生徒総会」「部活動激励会」を実施しました。この天候を配慮して、いきいき交流ルームをスタジオとして、オンラインでの開催となりました。

暑い日が続きます・・・

毎日、暑い日が続いています。近畿地方も梅雨明けしたとのニュースも届きました。“マスク着用”に関することが、熱中症対策に軸足をおいて十分に行い、新型コロナ感染症対策も両立するように、マスクを「着用する場面」「しない場面」「必要がない場面」など、丁寧に対応するようようにしましょう。また、同じように教職員のマスク着用についても、場面を考えて丁寧に判断するよう心がけています。

保護者の方へ ～地域行事も学校行事も少しずつ・・・～

5月23日に「南浜各種団体協議会」、6月6日に「家庭地域教育学級」、6月14日に「学校運営協議会」、6月28日に「桃陵地域生徒指導連絡協議会」が開催されました。どの会議でも共通しているのは、コロナ前に「戻す・復活させる」のではなく、この社会情勢の中で“今すべきことを、できる方法で、少しずつ実施していこう!”という考え方です。今後も地域の防災訓練や少年補導の地域パトロールなどが計画されています。本校においても校外学習や授業参観、そして生徒総会など、今できる方法で実施しました。2学期には文化祭や体育祭を計画しています。

※裏面には「桃陵中学校 7月行事予定」を載せています。